

◆グリーンカーテンフォトコンテストを開催します～夏のおうち時間も快適に～

町では、夏期の省エネにつながる「グリーンカーテン」を推奨しています。皆さんがご家庭や事務所でチャレンジした「グリーンカーテン」の写真でフォトコンテストを開催しますので、ご自慢のグリーンカーテンをご応募ください。

対象者 ○個人部門 令和3年度に、町内の自ら居住する住宅にグリーンカーテンを設置した方
○団体部門 令和3年度に、町内の事業所、学校などにグリーンカーテンを設置した団体

応募期間 8月2日(月)～9月30日(木)【必着】

応募方法 ①環境課(環境センター)窓口または町ホームページからダウンロードし、応募用紙を取得する。
②応募用紙に必要事項を記入する。
③設置状況の写真(2～3枚程度)を用意する。
④環境課まで持参または郵送・電子データ(Eメール)で応募する。

審査方法 部門ごとに提出書類、写真により審査します。

結果公表 入賞した応募者には、個別に連絡します。審査結果については、「広報すぎと」と町ホームページにてお知らせします。

表彰等 応募者全員に記念品を贈呈するほか、入賞した作品には賞状及び副賞を贈呈します。

●グリーンカーテンにチャレンジする皆さんへ、ゴーヤの苗を配布します！

日時 6月14日(月)～18日(金) 9時～17時
配布場所 環境センター
対象 50世帯(町内在住限定)
配布 1世帯あたりゴーヤ苗2本
※配布数量に達し次第、終了させていただきますので、予めご了承ください。



★ グリーンカーテンの効果 ★

アサガオやゴーヤなどのつる性植物を窓側に繁茂させると、日陰を生み出し室温の上昇が抑えられます。また、植物の間を通り抜ける風が冷やされ、家の中を快適にすることができます。



◆あき地の適正な維持管理をしましょう！

あき地の維持管理は所有者の義務です。近隣のみなさんの日常生活に影響がでないように維持管理をお願いします。所有するあき地に雑草や雑木が伸びていると、以下のような問題が起こる可能性があります。

- ①ゴミの不法投棄の温床に！ ②火災の火元になる危険性！
③害虫や悪臭が発生する可能性！ ④交通事故や犯罪の発生誘因に！

【草刈機の貸出】

町では、あき地に繁茂する雑草を除去して、清潔な生活環境を保持するために、肩掛け式草刈機の貸出を行っています。貸出を希望される場合は、事前にご連絡ください。

対象者 町内のあき地所有者または管理者

費用 無料(燃料費などの使用に要する費用は自己負担)

貸出場所 環境センター **持ち物** 本人確認ができるもの
※自身での草刈や樹木剪定が困難な場合は、業者に依頼して有料で行う方法もあります。

◆《見る・知る・学べる》 3R推進講座 夏休み親子で自由研究「3Rでゴミを減らそう」

町では3Rの普及啓発を図るため、県より講師を招き小学校の夏季休業中に小学生とその保護者を対象として、3R推進講座を開催します。

日時 7月30日(金) 13時30分～15時

場所 環境センター

内容 夏休みの自由研究として、ごみの現状と減量化について親子で学び、あわせて環境センターの施設見学を行います。※受講者は、埼玉県での3R推進員として認定され、3R推進員カードと記念品を贈呈します。

対象 小学3年生～6年生とその保護者

定員 20組(申込順)
申込 7月23日(金)までに環境課(環境センター)窓口または電話

◆環境ポスター展覧会を開催します

6月の環境月間に合わせ、環境について考える時間を持つていただくことを目的として「小学生環境ポスター展覧会」を開催します。

町内の小学生の皆さんが「環境によい活動・行動」をテーマとして描いた190点以上のポスターが、生涯学習センターの壁面を彩ります。

展示期間 6月5日(土)～27日(日)

展示場所 生涯学習センター オープンギャラリー壁面

その他 マスク着用や手指消毒等、感染予防対策のご協力をお願いします。

新型コロナワクチン集団接種のスケジュールと重なる時間帯には入場制限を行う場合もあります。



▲過去の環境ポスター展覧会入選作品

6月を賢い選択【COOL CHOICE】で、快適にすごしましょう！

問合せ 環境課 ☎(38) 0401

6月は「環境月間」

6月5日は「環境の日」。また、国連で定められた「世界環境デー」でもあります。環境月間の今月は、みんなので、環境について考えてみませんか。また、町でも環境に配慮した取組を実施していますので、ご紹介いたします。

環境の「ム、フ、フ」を改めて知ってみませんか

【COOL CHOICE】とは

2015年に採択された温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」では、世界の平均気温上昇を「2℃未満」にすることや、今世紀後半には温室効果ガスの排出を「実質ゼロ」にすることが、世界共通の目標として打ち出されました。

わが国ではパリ協定を踏まえ、2030年度に温室効果ガスを46%削減(2013年度比)する目標を掲げています(令和3年4月22日菅総理による表明)。

さらに、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、いわゆる2050年カーボンニュートラル(脱炭素社会)の実現を目指すことも宣言されています。

この目標を達成するためには、家庭・業務部門において約4割という削減が必要であり、脱炭素社会づくりに貢献する「製品の買換え」「サービスの利用」「ライフスタイルの選択」など、地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」を推進しています。

【COOL CHOICE】が動き出す 「脱炭素アクション」

COOLBIZ
クールビズ
暑い日でも、軽装などによって適正な室温で快適に過ごすライフスタイル。
↓町では5月からクールビズ実施期間として、気温に応じた軽装で執務にあたっています。

海洋プラスチックリサイクル

海洋プラスチックごみは、街の中から河川を通じて海に流れ込むものもあり、「川の国」埼玉県にも関連の深い問題です。そのため、県では河川のプラごみ回収イベントや啓発活動を行っています。町でも、日々のプラごみ分別や3R活動(ごみの発生抑制・再利用・再資源化)について周知・啓発を行っています。



CO₂削減・節電対策として、ゴーヤやアサガオなどの植物を育てる「グリーンカーテン」を推進。
↓杉戸町でもグリーンカーテンフォトコンテストを開催します！(P3を参照)

「クールビズ」からさらに一歩踏み込み、エアコンの使い方を直直し、涼を分かち合う。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、体調管理を第一に、屋外の涼しい場所で3密を避けるなど、工夫を加えたクールシェアを実施しましょう。

